

日本ウニコット協会 Newsletter

Vol.10 2023

目次

ウニコット・フォーラム 2023 「「外傷」について考える」	1
「ウニコット研究」投稿募集	4
協会からのお知らせ	7
編集後記.....	9

ウニコット・フォーラム 2023

「外傷」について考える

ウニコット・フォーラム 2023 は、2023年11月23日（祝）にオンライン形式で開催します。ウニコットの業績は、その全期間を通じて外傷のテーマが見え隠れしています。さらにたどれば、彼自身が精神分析を求めたきっかけも戦争を体験したこともあるでしょう。今年はテーマを外傷としてシンポジウム、講演を企画しました。

一方で、私たちが精神分析を学ぶ上で、実践と並び「読むこと」が大事であることは言うまでもありません。一人で、グループで、何度も私たちは先達と出会い、語り合います。特にウニコットはその文体の特徴からしても、いつ誰と読むかによって、理解は変わるようにも思います。午後は「ウニコットを読むこと」としてパネルを企画しました。

さまざまな年代、現場にいる方にとって刺激となる一日となることを願っております。概要の詳細については、下記をご覧ください。皆さまのご参加をお待ちしております。

大会委員長 加茂聡子

ウニコット・フォーラム 2023 事務局一同

記

日時：2023年11月23日（木・祝）10:00~17:00

会場：オンライン（定員200名）

参加資格：守秘義務のある専門家に限ります

参加費：会員 ¥5,000／非会員 ¥6,000／大学院生 ¥3,000

参加申込方法：以下の Google フォームからご登録ください。

<https://docs.google.com/forms/d/1PHb81jTp1JSdRxRfyvHo7e5PQw4MTiqarTBWUN-aUkg/edit>



申込締切：2023年11月13日（月）

お問い合わせ：ウニコット・フォーラム 2023 事務局

1600004 東京都新宿区四谷 1-8-14-1002 四谷こころのクリニック内

itsukikamo@gmail.com（加茂宛）

参加可能な方に受諾のご連絡と参加費の振込先をメールいたします。

※日本臨床心理士資格認定協会の定める資格更新ポイントを申請する予定です。

プログラム

10:00~10:05 開会のあいさつ

10:05~12:30 大会企画シンポジウム「「外傷」について考える」

シンポジスト

「「原初の情緒発達」と複雑トラウマ」奥寺 崇（クリニック奥寺）

「「壁」について語る」工藤 晋平（名古屋大学）

「探すことと見つけてもらうこと」永田 悠芽

（上町カウンセリングオフィス）

指定討論：鈴木 智美（精神分析キャビネ）

司会：加茂 聡子（四谷こころのクリニック）

12:30~12:45 総会

12:45~13:30 休憩

13:45~14:45 特別講演 「解離とトラウマに関してウニコットが提起したこと」

岡野 憲一郎（本郷の森診療所）

司会：加茂 聡子

14:45~15:00 休憩

15:00~17:00 パネルディスカッション「ウニコットを読む」

パネリスト

「聞き流すように読む」岡本 亜美（個人開業）

「心的成長の踊り場：ウニコットの青年期論を読む」筒井 亮太

（立命館大学）

「最後の三冊を読む：『子どもの治療相談』『ピグル』『遊ぶことと現実』」

妙木 浩之（東京国際大学）

指定討論：加茂 聡子

司会：吉村 聡（上智大学）

17:45~17:50 閉会のあいさつ 加茂 聡子

フォーラム参加に際しての留意点および遵守事項：必ずお読みください

今年度のウニコット・フォーラムは、オンラインで開催されます。

オンラインでご参加の皆様におかれましては、以下の事項についての順守をお願いいたします。同意いただけない場合には、参加を承認することができません。ご了承ください。

1. 参加資格は、守秘義務のある専門家に限定いたします。
2. 参加に際して得られた情報は厳重にお取り扱いください。SNS 等をはじめとするオンラインへの掲載および投稿は固く禁じます。
3. 開催 10 日ほど前に、参加者には配信を行う URL をメールで送信いたします。このメールを他者に転送することは厳禁です。
4. 個人での録画や録音は、スクリーンショットも含めて、すべて認められません。
5. フォーラム参加に際しては、プライバシーの確保できる環境でお願いいたします。参加者以外の方が画面を見たり、音声を聞いたりすることができない環境でご参加ください（カフェや図書館など他の人が偶然にでも画面を見たり、音声を聞いたりすることができる環境での参加は認められません）。
6. 無料 wi-fi などの通信を傍受できる可能性のあるネットワークからは参加しないでください。
7. オンライン実施のため、電波状況によっては中断などが生じる可能性があることをご了承ください。
8. 個人の受信環境により当日参加できなかった場合、返金は致しかねます。ご了承ください。
9. その他、プライバシーの問題に抵触する可能性のある言動等は、一切お控えください。

「ウニコット研究」投稿募集

「ウニコット研究」投稿募集

当会では、日本ウニコット協会雑誌「ウニコット研究」を発刊いたします。投稿論文の募集も開始いたしますので、下記の投稿規定をご参照ください。なお、投稿規定は協会HPにも掲載しております。会員の先生方からの積極的な投稿をお待ちしております。

日本ウィニコット協会「ウィニコット研究」投稿規定

1. 投稿資格

投稿は原則として、日本ウィニコット協会正会員、顧問に限る。

2. 投稿条件

論文内容は未刊行のものに限る。

3. 採否

論文の採否、掲載順などは編集委員会が決定する。

4. カテゴリー

投稿する論文のカテゴリーは以下の通りである。

論考：ウィニコットや独立学派精神分析の実践や芸術、その関連領域における、理論、概念、歴史や文化的背景などについての著者独自の見解を提起する論考。12,000字以内を目安とする。

総説：特定の主題についての学問的動向を遠望し、筆者独自の論考を示した論文。12,000から28,000字以内を目安とする。

原著：個人・集団の心理療法や心理検査による臨床研究、観察研究、質的研究、実証研究、また文化や芸術領域等における論考であり、独立学派精神分析とその関連領域についての著者独自の主張が提起されている論考。12,000字以内を目安とする。

著者は投稿の際、掲載を希望するカテゴリーを表題の前に明記すること。

5. 図表

図表、写真などは図1・表1と順序を付け、それぞれに和文で題をつける。文字数の制限に図表は含まない。

6. 原稿の作成

原稿はワードプロセッサを用いて作成する。A4用紙に横書き、40字×40行を目安に原稿を作成すること。

7. 外国語の表記

人名、地名等の固有名詞は原則として原語を用いる。

(例：Winnicott, D, W / Freud, S / London)

8. 引用

文献の主著者のアルファベット順に番号を付し、本文中にその番号を適当な個所に付す。肩付きで (1) (2) のように記載する。本文の末尾に「文献」という表題にて文献リストを付し、文献を番号順に記載する。各文献は、雑誌に掲載された文献については、著者名、発行年、題名、誌名、巻、ページの順、単行本の場合は、著者名、発行年、書名、出版社名、発行地の順に掲載する。

(例)

(1) 妙木浩之 (2021) : Laplanche の「謎のメッセージ」. 精神分析研究 65 (4) , 369-375

(2) Bollas, C. (1979) : The Transformational Object. International Journal of Psychoanalysis 60, 97-107

(3) Patrick Mahony. (1987) : Freud as a Writer. Yale University Press. 北山修監訳 (1996) : フロイトの書き方. 誠信書房, 東京

(4) Winnicott, D. W. (1968) : The use of an object and relating through cross identification. In Winnicott, D. W. (1971) : Playing and Reality. Basic Books, New York. 橋本雅雄訳(1979) : 遊ぶことと現実. 岩崎学術出版社, 東京

9. 表題等

表題、著者名、著者所属、5語以内のキーワードをつける。

10. 要約

原著については、本文はじめに 800 字程度の邦文要旨を付す。

11. プライバシー

クライアントのプライバシーに十分配慮せねばならない。臨床研究においては、その情報は修飾することとし、経過の詳細等よりも主張の独自性を重視する。

12. 投稿の方法

投稿の際は、論文の電子データを（原則として Microsoft の Word 形式）を電子メールの添付ファイルとして、日本ウイニコット協会事務局（jwasecretariat@gmail.com）宛てに送信する。

協会からのお知らせ

研修会・協会共催事業のご案内について

日本ウニコット協会では、ウニコットおよび独立学派に関する研修会や、協会共催事業を会員の皆さま宛てにご案内させていただいています。

つきましては、会員の先生方が主催されている研修会などで、会員の皆さまにご案内したい内容がございましたら、協会事務局宛てにメール【jwasecretariat@gmail.com】にてご連絡ください。理事会にて審議の上、承認された場合、協会ホームページの「研修会情報」への掲載と、メーリングリストでの配信をさせていただきます。

なお、メールの件名を「研修会（協会共催事業）掲載希望」とし、本文に研修会の詳細をご記入ください。フライヤーの画像データやPDFなどがあれば、そちらも添付していただければ掲載いたします。

協会からのお知らせ

2022 年度分年会費納入のお願い

2022 年度（2022 年 4 月～2023 年 3 月）の日本ウニコット協会の年会費の納入についてご案内いたします。納入会費は下記のとおりですので、まだお振込みでない方は、下記口座に振込をお願いいたします。

記

○年会費：5,000 円

○納入方法：銀行振込（送金手数料は自己負担でお願いします）

振込先：りそな銀行上六支店

口座番号：普通口座 0370321

口座名義：日本ウニコット協会

*必ずお名前をご明記ください。

*職場名義での振込み等される方は、ご一報くださるようお願いいたします。

ご不明な点がございましたら、協会事務局までご連絡ください。

編集後記

今年度のウイニコット・フォーラムは、外傷がテーマです。私たちはみんな、程度の差はあっても、外傷（あるいは環境の失敗）を経験していて、臨床のなかでも話題となるものです。しかし、ウイニコットの理論について言及されるとき、ポジティブな人間観が強調されがちなイメージが私にはあります。どうしてそんなことが起こっているのかについて考えることも面白いですが、改めて外傷という観点から彼の理論について読むことは彼の考えについての理解が変わる体験であるように思います。また、ウイニコットを読むことをテーマとしたパネルディスカッションも予定されています。みなさま、ふるってご参加ください。私も早速申し込もうと思います。

大きな地震で、落ち着かない状況におられる方も、急に暑くなって、身体がついていけない方も、どうぞ無理のないよう、ご自愛ください。

(奥田 久紗子)

2023年5月29日発行

日本ウイニコット協会 Newsletter vol.9

編集：石田 拓也

奥田 久紗子

発行：日本ウイニコット協会

日本ウイニコット協会事務局

e-mail：jwasecretariat@gmail.com

HP：https://winnicottforum.com

〒543-0001

大阪府大阪市天王寺区上本町6丁目6-26 上六光陽ビル601

たちメンタルクリニック・上本町心理臨床オフィス内
